

日本学校ソーシャルワーク学会 研究委員会主催企画

テーマ:「学校」と子ども家庭福祉研究の接点を探る

2016年の児童福祉法改正では、第1条に、子どもの権利条約の精神にのっとり、子どもの権利が保障されることなどが明記されました。このことは学校ソーシャルワーク研究においても重要な意味を持ちます。しかしこれまで、子ども家庭福祉の研究課題と子どもたちが多くの時間を過ごす「学校」との接点について議論する機会はそれほど多くありませんでした。そこで、本企画では、子ども家庭福祉研究の今日的課題を知ることで、学校という場における子どもの権利擁護について考えたいと思います。

.~.

日 時: 2018年3月11日(日) 13:30~16:30 (受付 13:00)

第1部 基調講演 「子ども家庭福祉研究の今日的課題と学校の接点」
講 師 山縣 文治 (関西大学教授/子ども家庭福祉学)

第2部 座談会形式で考える「学校という場における子どもの権利擁護とは」

登壇者 : 中野 澄 (文部科学省 国立教育政策研究所
生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官)
峯本 耕治 (長野総合法律事務所弁護士/スクールロイヤー)
山縣 文治 (同掲)

コーディネーター: 金澤ますみ (桃山学院大学准教授)

会 場: 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)5階 特別会議室
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号
京阪「天満橋」駅、地下鉄谷町線「天満橋」駅1番出入口から東へ約350m。

参加費: 無料

定 員: 80名(下記、メールアドレスへの申し込み先着順で受け付けます。

定員に達し、ご参加いただけない場合は、メールでご連絡させていただきます。)

申込み: 申込アドレス: gakkousw@gmail.com (メールでの受付のみとなります)

件名は「311 学校 SW 企画」とし、下記内容をご記入の上、お申込みください。

①お名前、②ご所属、③職種、④会員 or 非会員、⑤連絡先メールアドレス(PCアドレスからのメールを受信するメールアドレスをお知らせください)。

締め切りは、2018年2月28日(水)です。